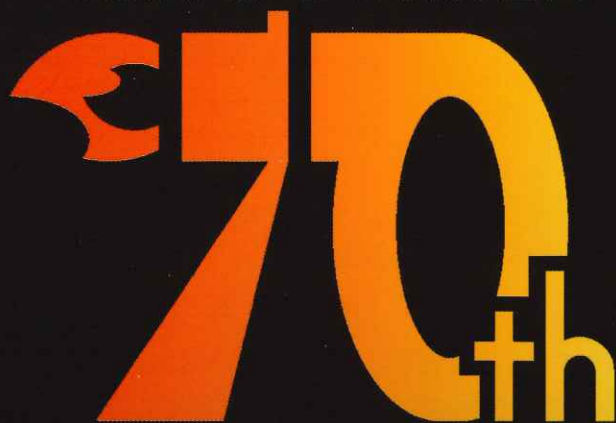


Corporate Guidance

KATO BURNER



ANNIVERSARY



株式
会社

加藤鉄工バーナー製作所

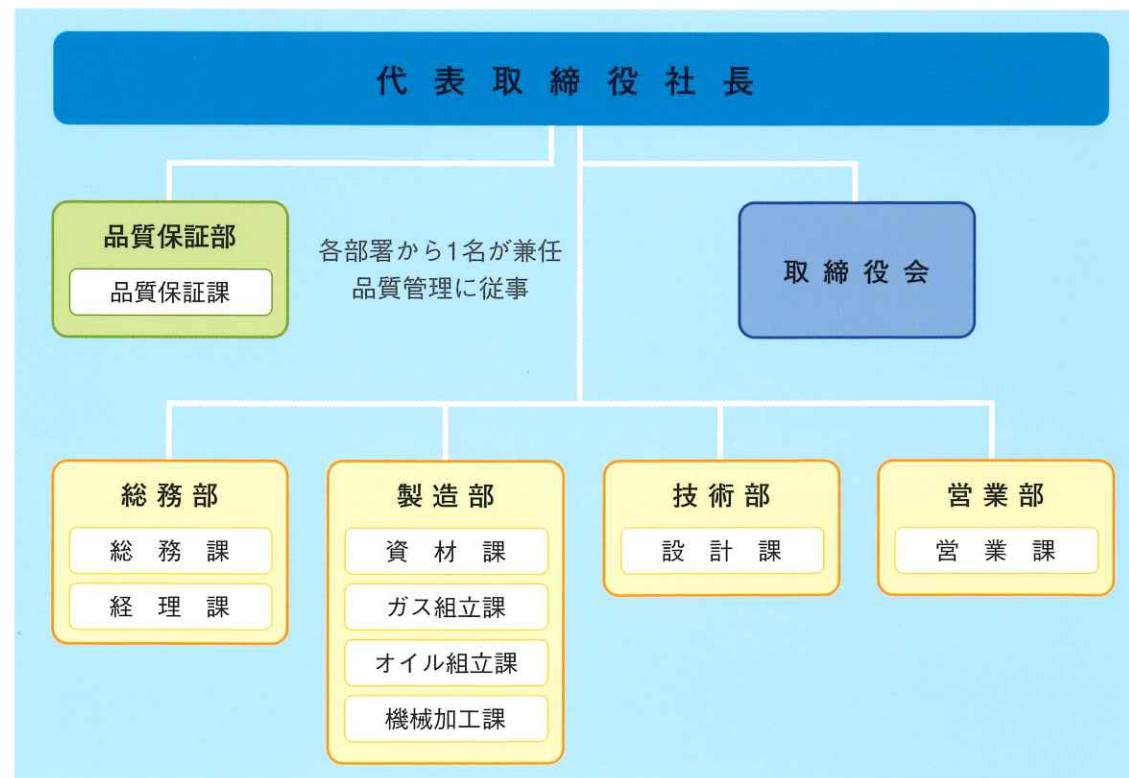
会社概要

会社名	株式会社 加藤鉄工バーナー製作所
所在地	本社 岐阜県羽島郡岐南町みやまち1-177 徳田工場 岐阜県羽島郡岐南町徳田5-76
創業	昭和21年 1月
設立	昭和38年 1月
資本金	1,000万円
売上金額	15億円
従業員数	60名
営業品目	① オイルバーナー ② ガスバーナー ③ 各種燃焼制御装置 ④ 乾燥設備・金属溶解設備・公害防止装置



本社

組織図



沿革

1946年（昭和21年）	初代代表 加藤彦一「加藤鉄工所」を創業。 機械加工・機械製作並びに修理を行う会社として創業開始。
1951年（昭和26年）	オイルバーナーを開発し、製作・販売を開始。 押麦乾燥機の熱源を石炭・薪から重油へ転換を目的とした。
1955年（昭和30年）	社名「加藤鉄工バーナー」に改める。 バーナー及び熱管理機器の設計・製作・施工を中心業務とする。
1963年（昭和38年）	組織を株式に変更。「株式会社 加藤鉄工バーナー製作所」設立。
1965年（昭和40年）	ガンタイプバーナーを製作・販売を開始。 ボイラー、乾燥機メーカーへ納入を行う。
1972年（昭和47年）	隣接工場を買収し、第2工場として稼動。
1976年（昭和51年）	ガスバーナーを開発し、製作・販売を開始。
1977年（昭和52年）	台湾・韓国・タイなど東南アジアへ輸出を開始。 台湾地域の総代理店：台順企業股份有限公司
1986年（昭和61年）	創業40周年。実験室が完成。
1989年（平成元年）	低NOXガスバーナーを開発。製作・販売を開始。
1991年（平成3年）	加藤堅治が代表取締役社長に就任
1992年（平成4年）	フロン・エタン代替洗浄液の浸管加熱ガスバーナーを開発。 業務用小型ボイラー用 低NOXガスバーナーを開発。
1996年（平成8年）	創業50周年 ガス新工場を建設
2000年（平成12年）	品質管理の国際規格 ISO9001 認証取得。
2006年（平成18年）	創業60周年 新製品の発表展示会を開催。
2008年（平成20年）	空燃比比例制御ガスバーナー FK-Pシリーズ 自己排熱回収型ガスバーナー PRB 新商品発表説明会 開催
2014年（平成26年）	加藤雅彦が代表取締役社長に就任
2016年（平成28年）	創業70周年 岐南町徳田に新工場を建設。展示会を開催



徳田工場

納入用途

I) 暖める

水・・・温水ボイラー・蒸気ボイラー・洗車機
洗浄液・・・液加熱浸管用バーナー
空 気・・・工場用暖房機・ビニールハウス加温機
人・・・遠赤外線放射暖房機

IV) 乾燥

農 産 物・・・お茶・しいたけ・米・い草
水 産 物・・・海苔・昆布・魚・わかめ
工場設備・・・塗装乾燥

II) 溶かす

金属溶解・・・アルミ等の溶解

V) 燃やす

焼却炉・・・一般ゴミ焼却炉
医療ゴミ焼却炉
厨房ゴミ焼却炉

III) 蒸す

製茶・・・製茶用ボイラー・餅米
食品・・・炊飯・スチームオーブン

VI) 熱処理

焼入れ・焼戻し

各種バーナー

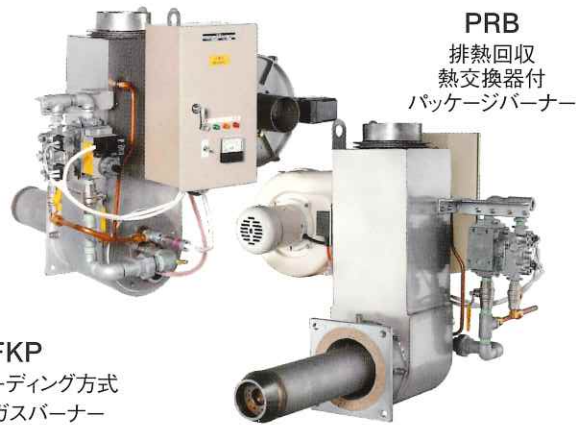
バーナーラインナップ参考例



SG-S2
小容量油バーナー



FKP
エアローディング方式
比例式ガスバーナー



PRB
排熱回収
熱交換器付
パッケージバーナー



GPN-402TEM
大容量油バーナー



GPN-10PD
比例式油バーナー



KGD
ダクト内気体加熱
ダクトバーナー
空燃比 比例制御

オイルバーナーラインナップ



GPN series

200V 100V
A重油 軽油 灯油
端子BOX 全自動
ON-OFF

オイルバーナーのスタンダードなシリーズである<GPNシリーズ>は、燃焼量 5L/h程度の小型から最大は約400L/hの大型までの豊富な機種設定で、お客さまのニーズにお応えします。運転制御はシンプルなON-OFF制御はもちろん、ソレノイドダンパー(独自開発)や、ダンパーモーターによるエア量と電磁弁の制御による燃料油の可変を行うLow-High制御(WE仕様、WEM仕様)があります。燃料種は灯油や重油・軽油がご使用頂けます。寒冷地仕様としてオイルヒーターを組み込むことも可能です。

エア・ダンパー機構

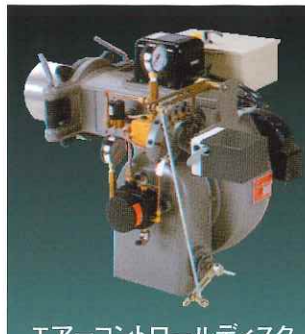
<標準仕様>
手動



<WE仕様>
ダンパーソレノイド駆動



<WEM仕様>
ダンパーモーター駆動



GPN-P series

200V 100V
A重油 軽油 灯油
端子BOX 全自動
ON-OFF

<GPNシリーズ>から派生した比例制御型オイルバーナー <GPN-Pシリーズ>は、独自開発の調整弁とエアコントロールディスクの組み合わせで、燃油量と空気量の比率をターンダウン1:3の範囲内で最適に調整することが可能です。温度調節器を使用することで、Lo-High制御では困難な精度の高い温度調節が可能になります。



FB series

200V 100V
A重油 軽油 灯油
端子BOX 全自動
ON-OFF

高風圧タイプのファンを採用し、ケーシングの形状を専用設計したことで、<GPNシリーズ>と比較して高負荷燃焼が可能となりました。また、ケーシングの上下逆転ができ、他のバーナーでは設置スペースが不足している設備でも設置できます。



SG series

200V 100V
A重油 軽油
端子BOX 全自動
ON-OFF

小型オイルバーナーである <SGシリーズ>は、オイルポンプに電磁ポンプを採用し、とてもコンパクトなサイズとなっております。このシリーズには、燃焼量を100%~70%の範囲内で手動調整が可能な KV仕様 や、バーナー全体を覆うカバー付きのC仕様、スタンド付きのS仕様があります。用途に合わせてお選び頂けます。(各仕様の設定については仕様一覧表で御確認下さい。)



専用スタンド



カバー非装着仕様



SG-S series

200V 100V
灯油
端子BOX 全自動
ON-OFF

独特な燃焼ヘッド構造と、高風圧ターボブローアの搭載により、短炎化を実現しました。それにより、燃焼室が狭く負荷のかかる小型ボイラーなどの設備に適しております。また、小さなケーシングに燃焼に必要なすべての機器と安全装置をコンパクトにまとめましたので、設備の小型化に貢献します。

ガスバーナーラインナップ



KG series

200V 100V
LPG 6C 13A
端子BOX 全自動
LO-HI ON-OFF

<KGシリーズ>はガスバーナーのシリーズの中で最も機種が多く、最小は23kW(KG-2C)から、最大は約700kW(KG-61)までを揃えています。運転制御はシンプルなON-OFF制御を基本に、ダンパー・ソレノイド(独自開発)や、ダンパー・モーターによるエア量と電磁弁の切替えによるガス量の変換を行うLow-High制御(WE仕様、WEM仕様)があります。ガス種は、LPG・13Aのほかに一部6Cに対応します。(KG-5T・21T)



KGM series

200V 100V
LPG 6C 13A
端子BOX 全自動
比例

コントロール・モーターでリンケージ・シャフトを介して、エア・ダンパーと、ガスのバタフライ・弁を駆動させ比例制御を行います。動作の制御は、制御盤に組み込んだ温度調節器により、目標加熱温度に向けて、スムーズに燃焼量を調節します。最適な空燃比と、適切な燃焼量の調節で省エネルギーに貢献します。機種は最小58kW(KGM-5)から最大1160kW(KGM-100)までを揃えています。



火炎形状



独立
パイロット・バーナー
着火方式



KGS series

200V
LPG 13A
端子BOX 全自動
ON-OFF

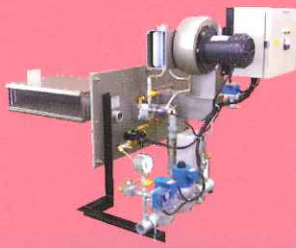
燃焼室負荷の高い設備に対応するため、高風圧ターボ・ブロアーを搭載しそれにマッチした燃焼ヘッド構造を設計しました。エア・フィルターの標準装備していますので、ホコリなど設置場所の雰囲気が悪い環境でもご使用頂けます。外観は<KGSシリーズ>と同様、整備・点検などのメンテナンス性に配慮したコンパクトなパッケージタイプとなっております。(メンテナンスは弊社にご連絡を)



KGSi series

200V 100V
LPG 13A
端子BOX 全自動
LO-HI ON-OFF

水系洗浄に使用される洗浄液の加熱源として開発されたバーナーです。専用に開発された燃焼ヘッドと、高風圧・ブロアーの搭載により、90%以上の高い加熱効率を実現しています。燃焼に関わるすべての機器をコンパクトにまとめたパッケージ・バーナーですから、操作性はもちろん、整備・点検などのメンテナンス性にも優れています。(メンテナンスは弊社にご連絡を) 燃焼量は58kW~233kWまでをシリーズ化しており、さまざまな用途にお使い頂けます。



KGD series

200V 100V
LPG 6C 13A
端子BOX 全自動
LO-HI ON-OFF

乾燥工程のラインなどへの設置に適したパッケージ・バーナーです。火炎の吹出し方向は、左右のいずれかに指定が可能です。運転制御はON-OFF制御と比例制御があり、比例制御はDC4~20mAの電気信号に対応した(PV仕様)と、135Ωに対応した(PM仕様)がありますので、<KGMシリーズ>同様に、温度調節器を使用することで細かな燃焼量調節ができます。

火炎形状



FK series

200V 100V
LPG 13A
端子BOX 全自動
LO-HI ON-OFF

KGシリーズから、さらに安定した燃焼性を求めて、すべての構造を見直し、新設計した<FKシリーズ>。高風圧・ブロアーの採用で負荷のかかる(炉内圧が高いなど)設備に適しています。燃焼性能の向上だけでなく、メンテナンス性の向上も考えた配管構造にすることで、整備・点検などによる分解も簡単に行えます。(メンテナンスは弊社にご連絡を)

Low-High制御は、パイロットとメインの切替えによる[WEM仕様]と、メインを2段階に切替える[WEM2仕様]があります。(どちらもダンパー・モーターを使用) 取付けスペースが十分に確保できない場所でも、すべての機器をコンパクトにまとめるために、上下逆転タイプ(R仕様)の製作も可能ですのでスペースに困りません。

逆転仕様



<FK-5R>



<FK-10R>



FK-P series

200V 100V
LPG 13A
比例

エア・ローディング(空燃比制御)電磁弁による適正な空燃比の維持と、ターン・ダウン1:3の全域で安定した性能を発揮する燃焼ヘッドで、CO(一酸化炭素)の発生を抑制します。空気量の調節は、制御盤に内蔵されたボリュームや、温度調節器からの信号でDC・ブロアー(FK-5、10RP)またはインバーターを介してブロアー・回転数を制御します。(FK-20~50RP) リンケージが無く、初期設定が簡単。外観もスッキリとしてコンパクト。もちろん、FKシリーズの特徴はそのまま、メンテナンス時の分解も簡単。



PM series

200V 100V
LPG 13A
端子BOX 全自動
比例

予め混合させたガスと空気の混合気を燃焼させるため、完全燃焼しやすく効率よく熱を得られます。ブロアーからの空気量に比例してガス量に変化する複合電磁弁を採用しており、さらに、安全装置も組込んだコンパクトなパッケージタイプとなっております。空気量はDC・ブロアーの回転数制御で調整します。別置きで制御盤で手動ボリュームまたは温度調節器からの信号による回転制御が可能です。用途に応じてお選び頂ける燃焼バーナー・トップ形状は、メタル・ニットを使用した「表面燃焼型」がございます。

バーナー・トップ装着例



燃焼バーナー・トップは耐熱金属を編み込んだ「メタル・ニット」を使用した、平面タイプ・スティックタイプなどがあります。



FK-S series

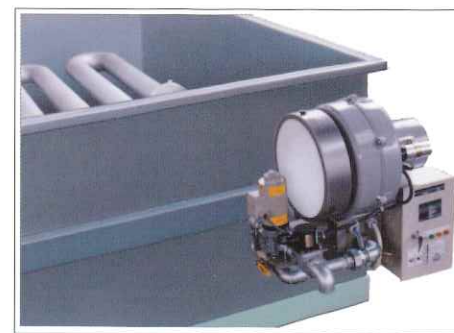
200V 100V
LPG 13A
端子BOX 全自動
ON-OFF

燃焼に必要なすべての機器をコンパクトにまとめた省スペース設計。さまざまな設備がコンパクト化を図られることに対応するため、外観だけではなく、独特な燃焼ヘッド構造により火炎の長さを抑え、狭い燃焼室でもご使用いただけます。もちろん、高風圧・ブロアーを搭載していますので、安定した燃焼性が得られます。分割火炎形状によりNOxの発生も抑制し、環境にやさしいガスバーナーです。

バーナー搭載例 実用例



温水ボイラー用 バーナー



浸管バーナー KGSi-20



布巾乾燥機用バーナー

弊社では
オイルバーナー 400ℓ/h
ガスバーナー 150万kcal/h
までのバーナーを汎用品として取り揃えています

又、お客様の要求に対応した特殊仕様バーナーや、炉の形状及び燃焼性に専用で対応したOEM商品のご提供に力を注いでいます

品質保証

品質管理の国際規格である、ISO9001 を認証取得しています。

品質方針 “お客様に満足される商品を提供する”



(株)加藤鉄工バーナー製作所は製造するバーナーの開発から製造・販売までこの品質方針を常に心がけ活動しています。製品に対するお客さまの声を大切に受けとめ、より良い製品をご提供できますよう社内の品質保証・管理に対する組織や体制を築き、品質向上に努めています。これからも、お客さまの製品に対する満足度向上に向けて、これまで以上に努力していきます。

取組姿勢

○出荷試験は全数検査を実施

完成した製品は、検査員が全機種全数を1台1台燃焼させ調整・検査をしています。

○トレーサビリティ

製品の製造番号から、製品の型式・仕様や使用している部品の種類、組立工程及び出荷試験の検査成績書を検索することができ、出荷後のアフター対策は万全。

○出荷後の顧客対応

営業部、技術部の連携による製品サービスの対応に努めています。



株式会社 加藤鉄工バーナー製作所
KATO

本社 〒501-6019 岐阜県羽島郡岐南町みやまち1-177

徳田工場 〒501-6016 岐阜県羽島郡岐南町徳田5-76

TEL 058-271-1011(代) FAX 058-271-1632

E-mail katoburn@basil.ocn.ne.jp

<http://www.pilotburner.co.jp>